

和木 ぶんか

WAKI Culture



第5回和木町絵画美術展覧会

展覧会の様子、主な受賞者と作品

和木町文化協会総会

平成29年度事業報告、決算報告、監査報告ほか

2017年・2018年 行事報告

WAKIコンサート2017・新春舞初め会

かおり会・カラオケ同好会・キッズ芸能祭

第20回和木町美術絵画作品展

はっち弦楽合奏団定期演奏会

島崎こずえ絵画展

絵画展レポート・ミニコンサート

和木町文化祭一展示会&芸能祭開催

展示会と芸能祭の様子

松村大輝「よみがえる大輝の世界」

展示会レポート

受賞報告

「ピティナ・ピアノコンペティションベスト14受賞」報告

第6回和木町絵画美術展覧会作品公募

12.1
December 2018
平成30年
No.51

WAKI Culture

☆ 受賞おめでとうございます ☆

ピティナ・ピアノコンペティションベスト14受賞



中野 穂南さん

ピティナ・ピアノコンペティションは、予選から決勝までのべ約45000組の参加者を誇る、世界でも最大規模のピアノコンクールです。その中の、「デュオ部門」の連弾初級A(小学校2年生以下)において、和木小学校2年の中野穂南さんが、岩国市立東小学校2年の荒川瑛斗くんとの連弾で、ベスト14に入賞しました。



第6回 和木町絵画美術展覧会 作品公募 大賞 優秀賞 授勵賞ほか

作品の搬入 日時・場所

2019年 3月2日 土

9:00→18:00

和木美術館(アートウイング)

出品資格

一般(高校生以上)

※直接、和木美術館に搬入搬出できる方に
限ります。(郵送は不可)

出 品 料

1点につき1,000円(高校生無料)

お問い合わせ先

〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木2丁目15番1号
和木町総合コミュニティセンター内 文化協会事務局
TEL(0827)52-2191(※8:30~17:15まで) FAX(0827)52-5200

第6回 和木町絵画美術展覧会

2019年 3月10日 日

和木美術館(アートウイング)
10:00~ オープニングセレモニー
表彰式

10:30~ 審査員によるギャラリートーク

展示期間 2019年 3月10日 日→3月24日 日

時間: 10:00→17:00
(最終日は15:00まで)

会場: 和木美術館
(アートウイング)



和木町文化協会のホームページがリニューアル!

さらに見やすく親しみやすいレイアウトに!これからも内容を充実し更新していくので、楽しみにご覧下さい!

和木町文化協会

検索



第5回 和木町絵画美術展覧会

主催 / 和木町文化協会 後援 / 和木町・和木町教育委員会



第5回「和木町絵画美術展覧会」が、平成30年3月11日（日）から25日（日）までアートウイング（和木美術館）で開催されました。

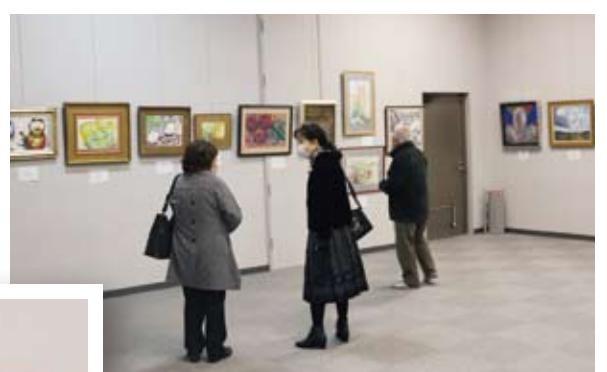
今回は、一般127点、高校生43点、合計170点の応募がありました。

全体の印象は、表現に幅がありそれぞれの表現において完成度が高く、作者の独自性に惹きつけられる作品が多くあったと審査講評をいただきました。

その中から受賞された作品は、それぞれの世界観が明快で、具象、抽象表現にかかわらず魅力的でした。また、どの作品も力作で見ていて楽しい作品が多かったという感想でした。

回を重ねるごとに、年々作品の完成度が上がり、次回が楽しみです。

来年の第6回「和木町絵画美術展覧会」のご応募をお待ちしております。



WAKI Culture

第5回和木町絵画美術展覧会 入賞作品

【大賞】「ローズヒップ」川本 敬子さん(甘日市市) 表紙写真

【優秀賞】



「秋探し」

益田市 寺井 壽一さん

【奨励賞】



「鍵盤男子」

岩国市 茶谷 裕子さん

【奨励賞】



「花」

岩国市 亀岡早百合さん

秀作

- 「北の浜」石井 誠さん(岩国市)
- 「お色直し」浮島礼子さん(岩国市)
- 「生命力」三分一重厚さん(和木町)
- 「いつも一緒」西本富雄さん(柳井市)
- 「ラ・フランス」大沢貞子さん(岩国市)
- 「花の言葉」神田かずみさん(岩国市)
- 「冬の陽ざし」末弘達男さん(大竹市)
- 「オータムリーフ」小松京子さん(岩国市)
- 「あしあとついたかな」川嶋哲郎さん(岩国市)
- 「たまねぎたち」島田智枝さん(岩国市)

佳作

- 「ひとみ」新谷敏男さん(岩国市)
- 「蒼」田屋敏子さん(岩国市)
- 「雷」柄木果歩さん(岩国市)
- 「溢れる」川上恵子さん(岩国市)
- 「道(LORD)」田中聖人さん(大竹市)
- 「メモリーワンディー
ースプリングー」大和江康之さん(光市)
- 「靴」竹本光照さん(広島市)
- 「町」大江登志胡さん(岩国市)
- 「アシモトノイノチ」市川賢次さん(岩国市)

高校生の部

大賞



「旧山陰道(木部)」雪村はるひさん
(益田東高校)

優秀賞



「再生」猪俣 悟さん
(益田東高校)

奨励賞



「旧山陰道」
長尾真梨絵さん
(益田東高等学校)

奨励賞



「静寂」
石川 悟士さん
(益田東高等学校)

特別賞

- 「殻」木下海朗さん(岩国高校坂上分校)
- 「命」藤本佳奈美さん(岩国高校坂上分校)
- 「屋久島」佐藤有希さん(舟入高等学校)
- 「一点集中」神村采花さん(岩国総合高校)
- 「時の流れ」桐谷美羽さん(益田東高校)
- 「闇」猪俣悟さん(益田東高校)
- 「大濱通り」雪村こはるさん(益田東高校)
- 「風韻(素秋の仄日)No.4」武井真生子さん(益田東高校)
- 「食糧不足No.2」竹本悠斗さん(益田東高校)
- 「旧山陰道石垣(馬橋)」渡辺聖梨さん(明誠高校)
- 「十八時の電車」中部安梨さん(岩国高校)
- 「樹」中島 舞さん(岩国高校)

文化協会総会開催

平成30年4月26日、和木町総合コミュニティセンターにおいて
平成30年度 和木町文化協会総会
が開催されました。

平成29年度事業報告、収支決算報告、監査報告、並びに、平成30年度事業計画、収支予算について審議され賛成多数により承認されました。



29年度後期 行事報告

2017
12/9
土

『WAKIコンサート2017』

和木町文化会館

19回目のWAKIコンサートが2017年12月9日（土）18時より開催されました。今回も20の個人と団体が参加され、ピアノ、二胡、フルートなどの演奏や吹奏楽の音色、独唱や合唱の歌声など、軽やかに時には勇壮で莊厳な響きで詰めかけた観客を魅了しました。



2018
2/11
日

『新春舞初め会』

和木町文化会館

今年も恒例の舞初め会が開かれ、会場は凜とした中に華やかな雰囲気に包まれました。

WAKI Culture

30年度行事報告

2018
6/3
日

かおり会『民謡の祭典』

(和木町総合コミュニティセンター)

日本各地で古くから歌い継がれている
民謡の魅力を謡い伝えます。

2018
6/17
日

第34回 カラオケ同好会発表会

(和木町文化会館)

多くののど自慢が集いました。

2018
6/8
金

6/11
月

『第20回和木町絵画作品展』

(和木美術館)

たくさんの力作が展示されました。

2018
7/28
土

『キッズ芸能祭』

(和木町文化会館)

今年も総勢400人のキッズが、楽器演奏、ダンス、武道、朗読など
様々なパフォーマンスが披露し、練習の成果を存分に發揮しました。



2018
8/26
土

第3回『はっち弦楽合奏団定期演奏会』

(和木町文化会館)

もりわき弦楽研究所 バイオリン教室の
皆さんによる定期演奏会。
弦楽器と和太鼓の共演に、皆、聴き入って
いました。

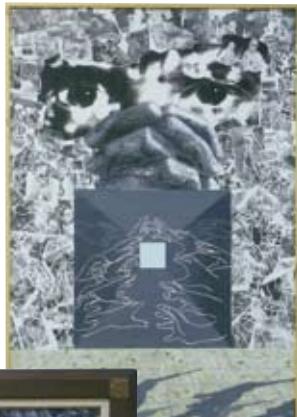


島崎こずえ絵画展

Shimasaki Kozue

2018年8月25日(土)→9月2日(日)

和木美術館(アートウイング)



島崎こずえさん

島崎さんは、片岡珠子や松井冬子を輩出した女子美術大学の出身で、結婚を機に和木町に来られました。3人の子育てに日々追われながら、心のどこかに忘れ物をしたような思いがあり、それが「絵を描きたい!」という願望だったのに気づきます。子育ても一段落した頃から再び絵の勉強を始め、色々な展覧会に出品されるようになりました現在に至っています。

今回の個展は、和木町での開催は14年ぶりとなります。学生時代の作品から現代まで描きためた作品の中から30数点ほど自選して展示されました。

島崎さんの代表作でもある祈りシリーズは、第一作目は絵の町尾道四季展出品のために、尾道を題材にしたお寺の境内と参拝の祈りの手をモチーフにしたものでしたが、当時世界中を震撼させた9.11同時多発テロに衝撃を受け、その後の作品は事件の新聞記事を貼り付けるコラージュという手法に「祈り」の白抜きの手を描き、祈りシリーズの連作となりました。

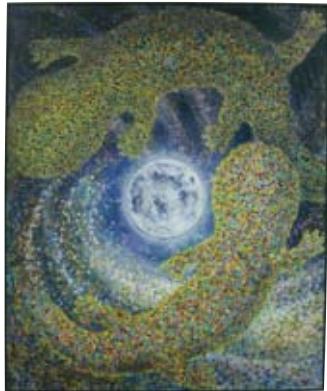
お互い相手を思いやる気持ちがあればこんな悲惨なことは起こらない。戦争や災害があっても、未来の子供たちへ明るい未来が待っているようにと願い、人間の記憶は薄れていくけれど、心のどこかで忘れずにいるようにと、作品に島崎さん自身の祈りも込められています。今現在も、自然災害が頻繁に起こり、大切な人を亡くした人、家が流されて避難生活を余儀なくされている人、まだまだ悲しみの中に暮らしている人が数多くいます。私たちは平穏な日が一日も早く戻ることを祈るばかりですが、そうした気持ちでこの絵の前に立つとより一層心に響くものがありました。



WAKI Culture

また、ご実家に多くの動物を飼っておられたことから、動物へのまなざしも温かく、サイの親子を描いた「存在」や、安佐動物園の動物たちの「Face」、愛犬アニーの躍動感溢れる「Catch」などから作者の愛情が伝わってきます。

30個のスクエアに切り取られた日々の空「変容」には一枚として同じものではなく、この作品には、日々移ろう空のように一瞬一瞬を生きている私たちが、こうして人と出会い、集えることも奇跡的なことだという思いも込められているそうです。



直近の作品はサンショウウオを描いたもので、「渓流の住人」は国展にも出品されたものです。サンショウウオに出会ったときに、形が面白いことや、3000万年前から形を変えずに今に至っていることに心惹かれたとのことですが、その普遍的な姿を緻密なタッチで描かれている作品からは、見ている私たちに宇宙の神秘すら感じさせられました。

今回の個展で色々な作風の作品群に接し、深い感動を感じました。これからまたどんな作品を生み出してくれるのかとても楽しみです。



8/26 プチママ&ハーモニーCooの合唱

ミニコンサート

今回の個展を応援しようと、島崎さんの友人たちがミニコンサートを開催し、花を添えました。



8/25 森脇親子のバイオリンコンサート



9/1 ギター弾き語り



9/2 四境太鼓



緑の風薫る 文化のまち 和木町

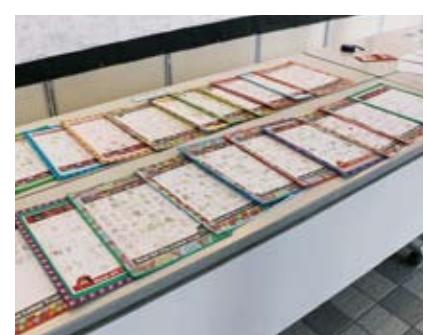
和木町文化祭

芸能祭

2018年 11月11日(日)

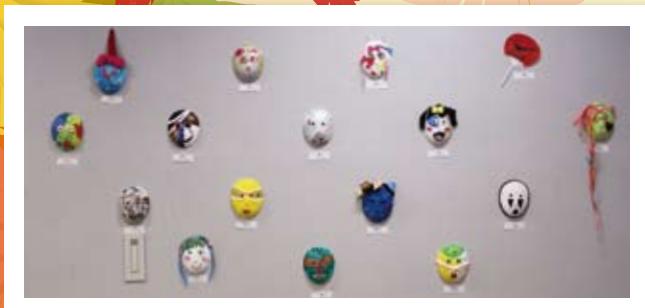
和木町文化会館

式典 / 12:30~ 芸能祭 / 13:00~

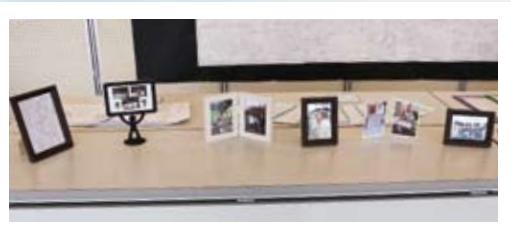


展示会

2018年10月11日木→11月11日日
10:00→17:00 和木美術館(アートウイング)



松村大輝 よみがえる大輝の世界展



2018年11月9日～11日まで、和木町文化会館ホワイエにて松村大輝さんの「よみがえる大輝の世界展」が展示されました。

松村さんは岩国工業高校在学中に脳腫瘍を発症され、治療の甲斐なく3年前に19歳で亡くなられました。幼い頃から絵や鉛筆画を描くことが好きでたくさん の作品を描き残しておられました。

A3用紙50枚に渡って描かれていた「アリの戦争」を、没後ご家族がつなぎ合わせ、全長6メートルにも及ぶ圧巻な大作となりました。5千匹ものアリが細部にわたって緻密に描かれ、また侵略してくる虫たちとの戦争の様子が想像力豊かに表現してあります。

松村さんの生きた証を見てもらいたいと、作品展を企画されているご両親も来場された皆さんと歓談され、大変喜ばれていました。

